



レポートの操作

Active IQ Unified Manager 9.7

NetApp
April 17, 2024

目次

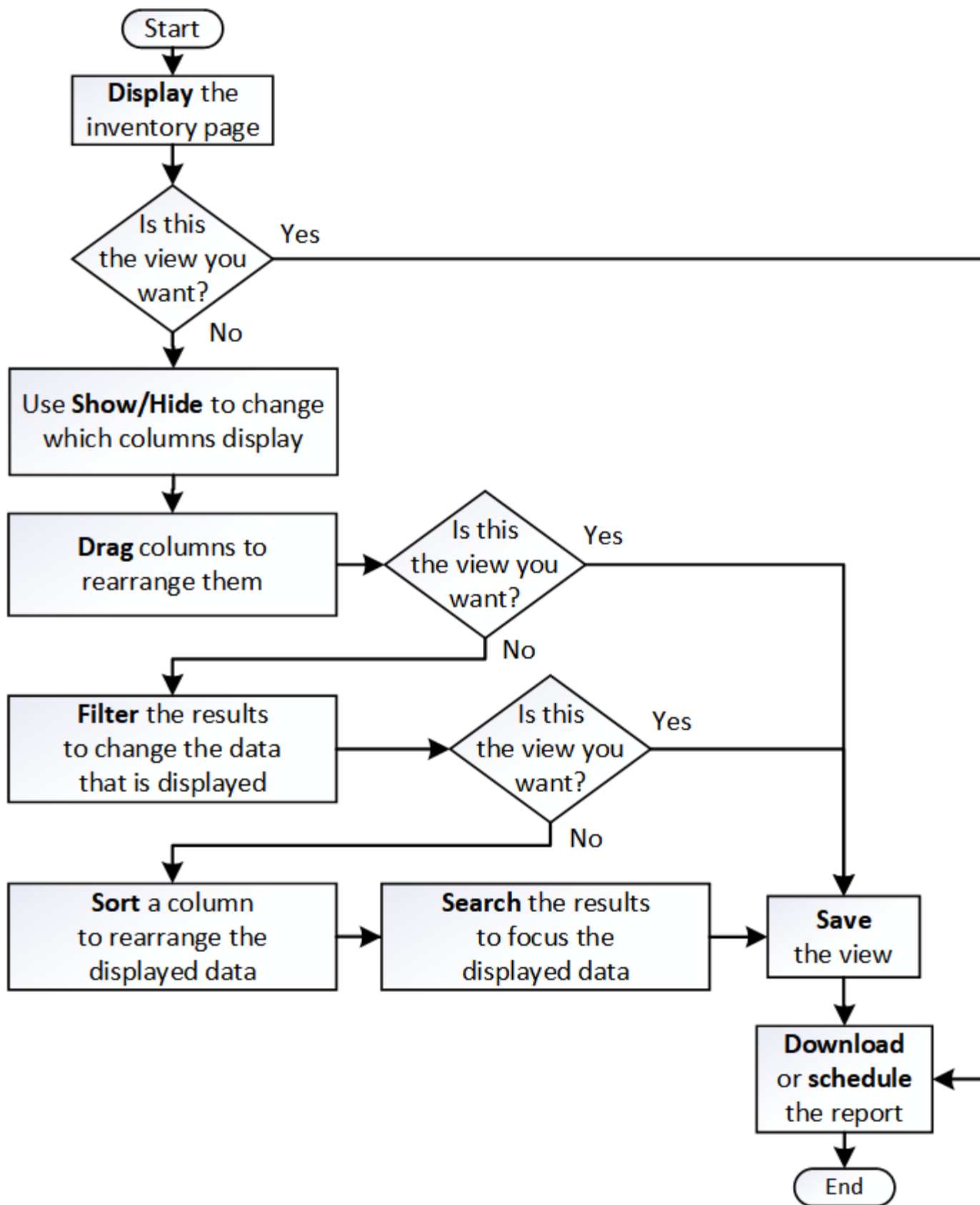
レポートの操作	1
レポートワークフロー	1
レポートのクイックスタート	2
スケジュール済みレポートを検索しています	5
レポートのカスタマイズ	6
レポートのダウンロード	8

レポートの操作

共有可能なスケジュール済みレポートにインベントリページビューを見つけてカスタマイズする方法について説明します。

レポートワークフロー

レポートのワークフローを説明するデシジョンツリー。



レポートのクイックスタート

サンプルのカスタムレポートを作成して、各ビューの内容とレポートのスケジュール設

定について学びます。このクイックスタートのレポートでは、アクセス頻度の低いコールドデータが相当量あり、クラウド階層への移動を検討するボリュームを特定します。Performance : All Volumes ビューを開き、フィルタと列を使用してビューをカスタマイズし、カスタムビューをレポートとして保存し、レポートを週に 1 回共有するようにスケジュール設定します。

作業を開始する前に

- アプリケーション管理者またはストレージ管理者のロールが必要です。
- FabricPool アグリゲートを設定しておく必要があります。また、それらのアグリゲート上にボリュームが必要です。

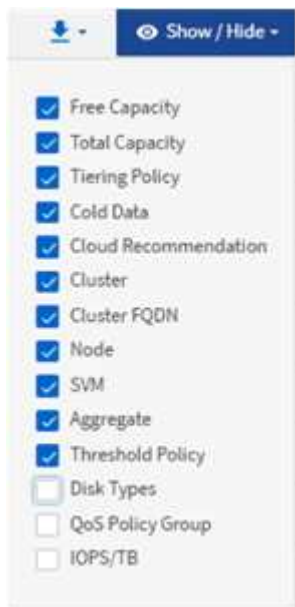
このタスクについて

以下の手順に従って、次の操作を実行します。

- デフォルトビューを開きます
- データをフィルタおよびソートして列をカスタマイズします
- ビューを保存します
- カスタムビューに対して生成されるようにレポートをスケジュール設定します

手順

1. 左側のナビゲーションペインで、* Storage * > * Volumes * をクリックします。
2. [表示] メニューで、[* パフォーマンス > すべてのボリューム *] を選択します。
3. 「ディスクタイプ」列がビューに表示されることを確認するには、「* 表示 / 非表示 *」をクリックします。



他の列を追加または削除して、レポートに必要なフィールドを含むビューを作成します。

- 「クラウドのおすすめ」列の横にある「ディスクの種類」列をドラッグします。
- フィルタアイコンをクリックして次の 3 つのフィルタを追加し、* フィルタの適用 * をクリックします。
 - ディスクタイプにはFabricPool が含まれます
 - クラウドに関する推奨事項に階層が含まれて
 - コールドデータが 10GB を超えています

The screenshot shows a filter configuration interface. At the top, there is a blue button with a filter icon. Below it, a dialog box contains three filter rows. Each row has a dropdown menu for the filter type, a dropdown for the operator, and a text input for the value. The first row is 'Disk Types' with operator 'contains' and value 'fabricpool'. The second row is 'Cloud Recommendation' with operator 'contains' and value 'tier'. The third row is 'Cold Data' with operator 'greater than' and value '10', followed by a unit dropdown set to 'GB'. Below the filter rows is a '+ Add Filter' button. At the bottom of the dialog are 'Reset', 'Cancel', and 'Apply Filter' buttons.

各フィルタは論理積で結合され、すべての条件を満たすボリュームだけが返されます。最大5つのフィルタを追加できます。

- コールドデータ*列の上部をクリックして結果をソートし、コールドデータが最も多いボリュームがビューの上部に表示されるようにします。
- ビューをカスタマイズすると、ビュー名は [保存されていないビュー] になります。ビューに表示されているビューを反映する名前を付けますたとえば 'Vols change tiering policy' のように指定します完了したら、チェックマークをクリックするか、Enterキーを押してビューを新しい名前で保存します。

Volumes - Performance / Vols change tiering policy ⓘ

Last updated: Feb 8, 2019, 12:26 PM ↻

Latency, IOPS, MBps are based on hourly samples averaged over the previous 72 hours.

View Vols change tiering policy ▼

🔍 Search Volumes

3

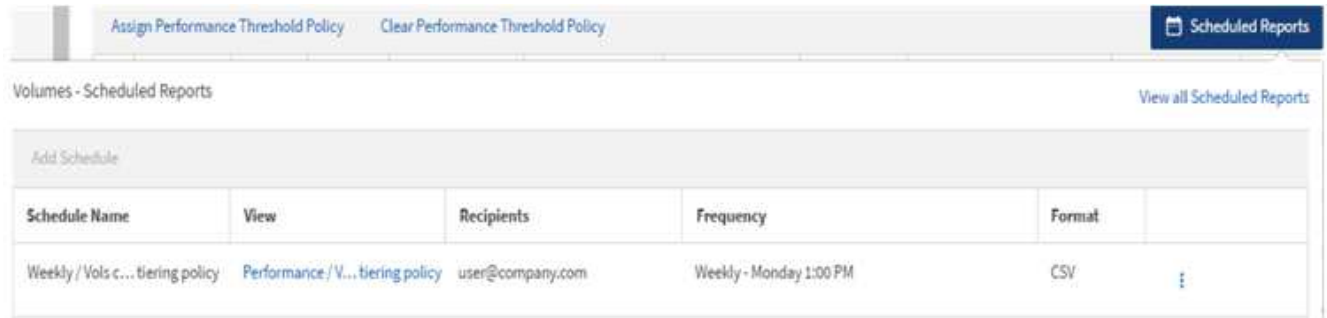
Assign Performance Threshold Policy		Clear Performance Threshold Policy		Schedule Report			⚙
Volume	Cold Data	Tiering Policy	Disk Types	Cloud Recommendation	Free Capacity	Total Capacity	
nfs_vol4	38 GB	Snapshot Only	SSD (FabricPool)	Tier	2.62 TB	3 TB	
kjagnfsdst	28 GB	Snapshot Only	SSD (FabricPool)	Tier	121 GB	150 GB	

- レポートを* CSV または PDF *ファイルとしてダウンロードし、スケジュール設定または共有する前に出力を確認します。

Microsoft Excel (CSV) やAdobe Acrobat (PDF) などのインストールされているアプリケーションでフ

ファイルを開くか、ファイルを保存します。

9. インベントリページの * スケジュール済みレポート * ボタンをクリックします。オブジェクトに関連するスケジュール済みレポート（この場合はボリューム）がすべてリストに表示されます。

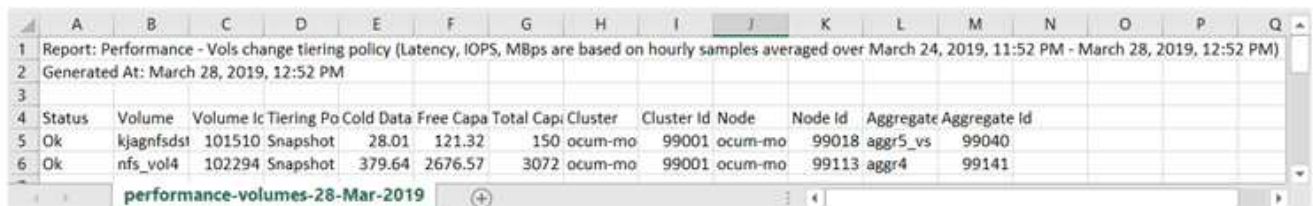


Schedule Name	View	Recipients	Frequency	Format	
Weekly / Vols c... tiering policy	Performance / V... tiering policy	user@company.com	Weekly - Monday 1:00 PM	CSV	⋮

10. [* スケジュールの追加 *] をクリックして、新しいレポートのスケジュール特性を定義できるように、[レポートスケジュール *] ページに新しい行を追加します。
11. レポートの名前を入力し、他のレポートフィールドに情報を入力して、チェックマーク () をクリックします () をクリックします。

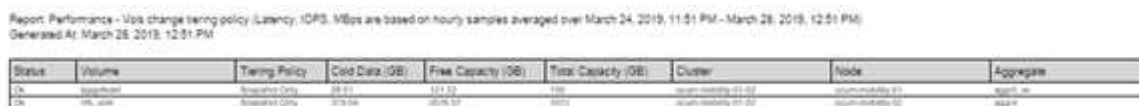
レポートはテストとしてすぐに送信されます。その後、指定した頻度でレポートが生成され、リスト内の受信者に E メールで送信されます。

CSV 形式のサンプルレポートを次に示します。



Status	Volume	Volume Id	Tiering Policy	Cold Data	Free Capacity	Total Capacity	Cluster	Cluster Id	Node	Node Id	Aggregate	Aggregate Id
Ok	kjagndsd1	101510	Snapshot	28.01	121.32	150	ocum-mo	99001	ocum-mo	99018	aggr5_vs	99040
Ok	nfs_vol4	102294	Snapshot	379.64	2676.57	3072	ocum-mo	99001	ocum-mo	99113	aggr4	99141

PDF 形式のサンプルレポートを次に示します。



Status	Volume	Tiering Policy	Cold Data (GB)	Free Capacity (GB)	Total Capacity (GB)	Cluster	Node	Aggregate
Ok	kjagndsd1	Snapshot	28.01	121.32	150	ocum-mo	ocum-mo-01-02	aggr5_vs
Ok	nfs_vol4	Snapshot	379.64	2676.57	3072	ocum-mo	ocum-mo-01-02	aggr4

完了後

レポートに表示された結果を基に、ONTAP システムマネージャまたはONTAP CLIを使用して、特定のボリュームの階層化ポリシーを「auto」または「all」に変更し、より多くのコールドデータをクラウド階層にオフロードできます。

スケジュール済みレポートを検索しています

スケジュール済みレポートは、名前、ビュー名、オブジェクトタイプ、または受信者で検索できます。

手順

1. 左側のナビゲーションペインで、* ストレージ管理 * > * レポートスケジュール * をクリックします。
2. [スケジュール済みレポートの検索 *] テキストフィールドを使用します。

レポートを検索する条件	試用してください
スケジュール名	レポートスケジュール名の一部を入力します。
ビュー名	レポートビュー名の一部を入力します。デフォルトビューとカスタムビューがビューリストに表示されます。
受信者	E メールアドレスの一部を入力します。
ファイルタイプ	「PDF」または「CSV」と入力します。

3. 列見出しをクリックすると、その列でスケジュール名や形式などのレポートを昇順または降順でソートできます。

レポートのカスタマイズ

さまざまな方法でビューをカスタマイズして、ONTAP クラスタの管理に必要なすべての情報を含むレポートを作成できます。

デフォルトのインベントリページまたはカスタムビューで開始し、列の追加や削除、列の順序変更、データのフィルタリング、特定の列での昇順または降順のソートなどを行ってカスタマイズします。



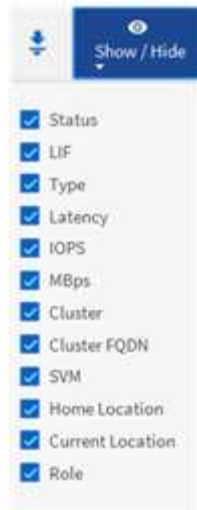
レポートを管理するには、アプリケーション管理者またはストレージ管理者のロールが必要です。

列のカスタマイズ

Show/Hide を使用して、レポートで使用する列を選択します。インベントリページで列をドラッグして並べ替えることができます。

手順

1. 列を追加または削除するには、* 表示 / 非表示 * をクリックします。



2. インベントリページで、列をドラッグしてレポートで必要な順序に並べ替えます。
3. 保存されていないビューに名前を付けて変更を保存します。

データのフィルタリング

データをフィルタして、レポートの要件を満たしていることを確認します。フィルタリングすることで関心のあるデータのみを表示できます。

手順

1. フィルタアイコンをクリックして、表示する結果を絞り込むフィルタを追加し、* フィルタの適用 * をクリックします。

Disk Types	contains	fabricpool	✖
Cloud Recommendation	contains	tier	✖
Cold Data	greater than	10	GB ✖

[+ Add Filter](#)

[Reset](#) [Cancel](#) [Apply Filter](#)

2. 保存されていないビューに名前を付けて変更を保存します。

データのソート

結果をソートするには、列をクリックし、昇順または降順を指定します。データをソー

トすることで、レポートに必要な情報に優先順位を付けることができます。

手順

1. 列の上部をクリックして結果をソートし、最も重要な情報がビューの上部に表示されるようにします。
2. 保存されていないビューに名前を付けて変更を保存します。

検索を使用してビューを絞り込みます

目的のビューが表示されたら、[検索] フィールドを使用してレポートに含める結果を絞り込むことができます。

手順

1. レポートのベースとして使用するカスタムビューまたはデフォルトビューを開きます。
2. 検索フィールドに入力して、ビューに表示されるデータを絞り込みます。表示されている任意の列に部分データを入力できます。たとえば、名前に「US_East」を含むノードを検索するには、全ノードのリストを絞り込むことができます。

検索結果はカスタムビューに保存され、スケジュール済みレポートで使用されます。

3. 保存されていないビューに名前を付けて変更を保存します。

レポートのダウンロード

レポートをダウンロードして、データをカンマ区切り値（CSV）ファイルまたはPDFファイルとしてローカルドライブまたはネットワークドライブに保存できます。CSVファイルはMicrosoft Excelなどのスプレッドシートアプリケーションで、PDFファイルはAdobe Acrobatなどのリーダーで開くことができます。

手順

1. をクリックします  次のいずれかの方法でレポートをダウンロードします。

を選択します	目的
CSV	レポートをCSVファイルとしてローカルドライブまたはネットワークドライブに保存します。
PDF	レポートをPDFファイルとしてローカルドライブまたはネットワークドライブに保存します。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。